

ドブネズミ対策の実施状況（環境省）

1. 向島ドブネズミ対策実施状況

<データ解析結果>（2021年12月～2022年8月上旬回収分）

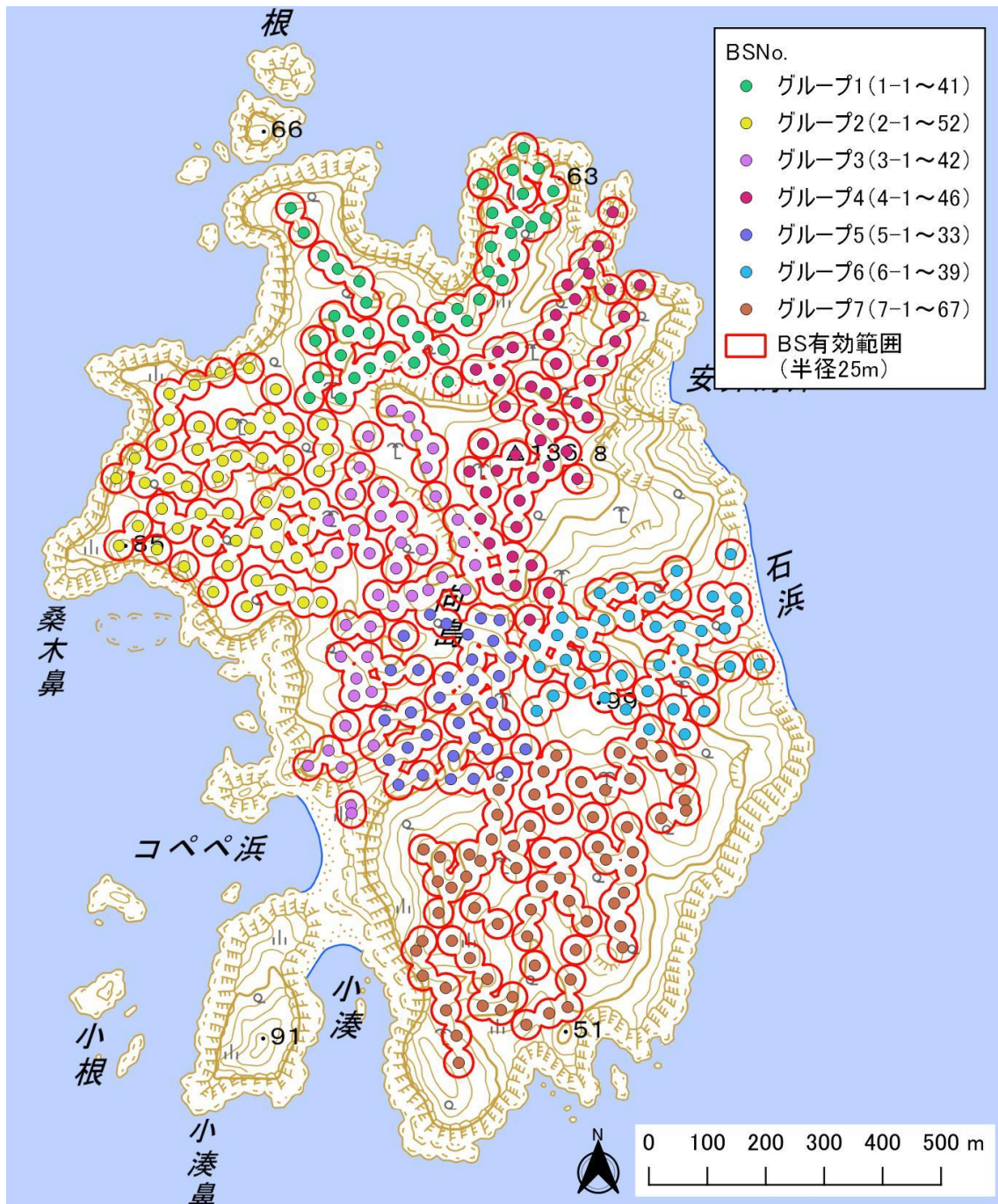


図1 BS設置地点

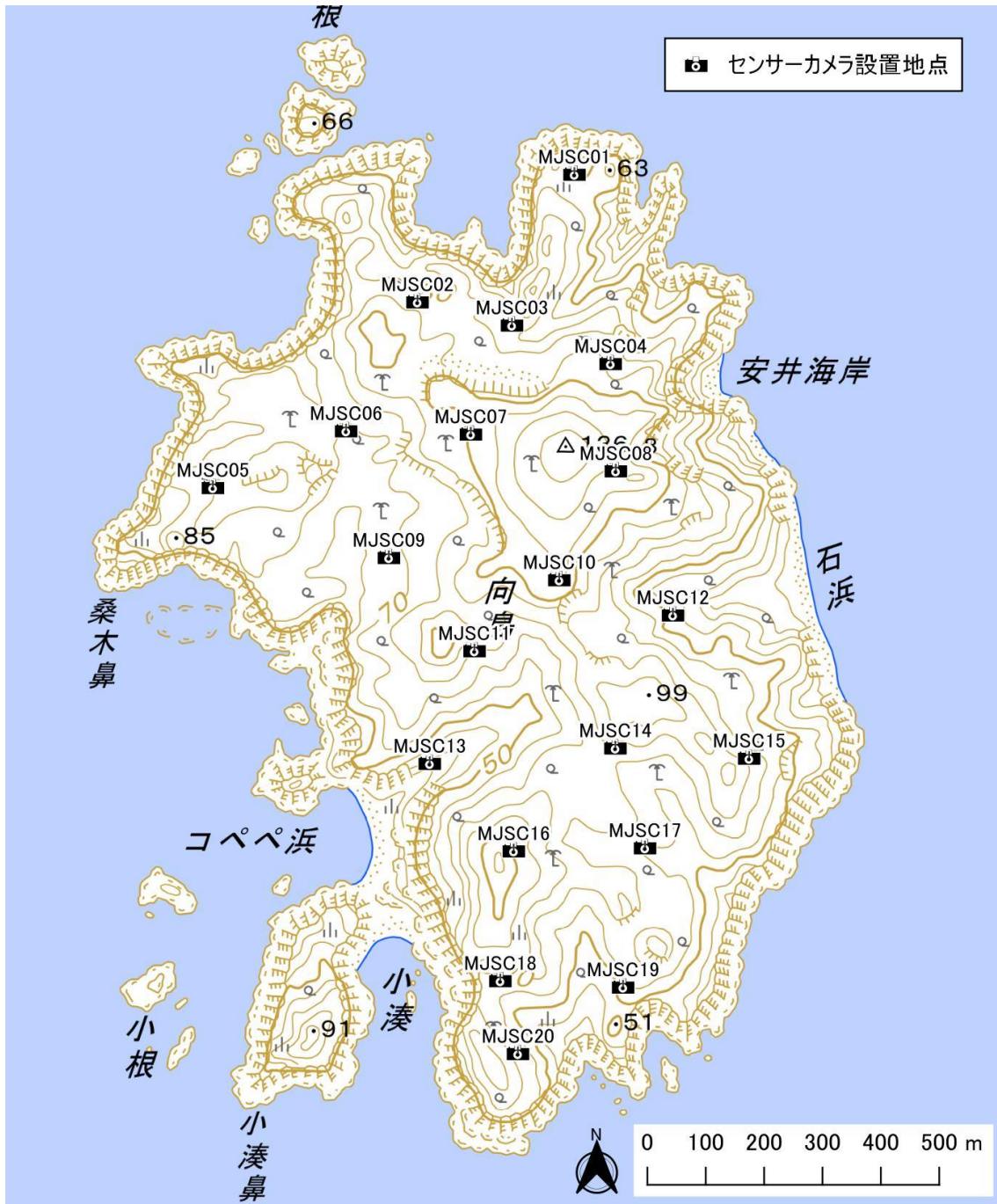


図2 センサーカメラ設置地点

○ベイトステーション殺鼠剤消費量

- ✓ 2021 年後期対策が開始された 2021 年 12 月から 2022 年 3 月にかけて消費量は減少傾向
- ✓ 4 月以降、消費量がやや増加するものの 7 割～8 割の BS は消費量が 50g 以下で推移
- ✓ 消費量が多い地域は月によって異なるが、島南部や石浜付近の BS はいずれの月も消費量が多い

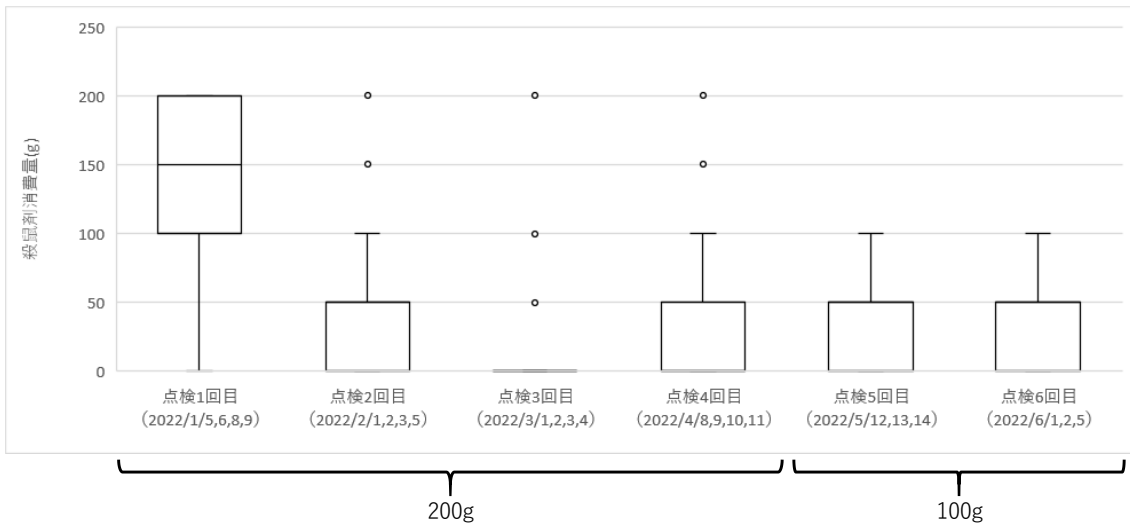


図3 各点検回における殺鼠剤消費量 (グラフ下の g 数は補充量を表す)

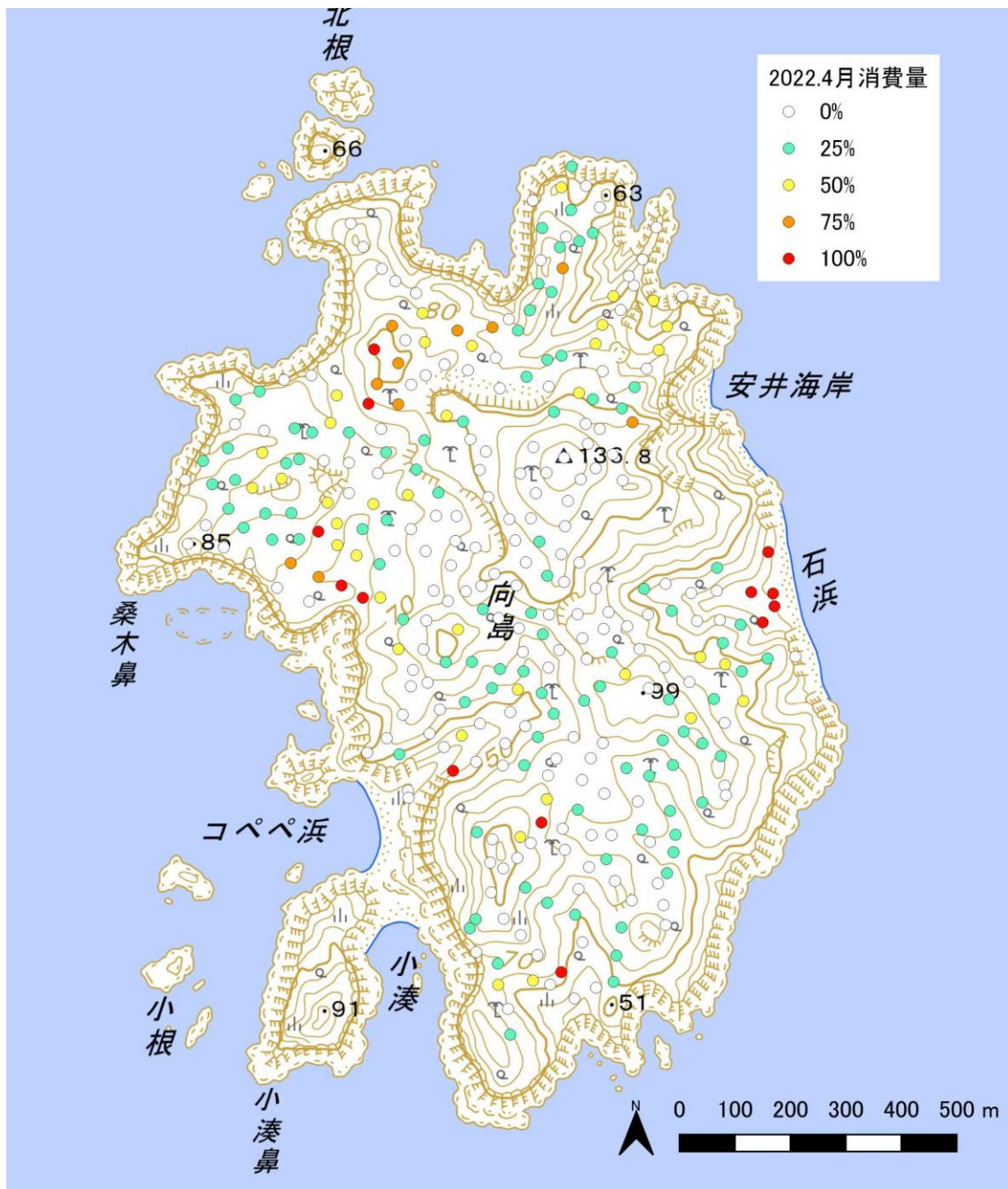


図4 2022年4月のBS殺鼠剤消費率

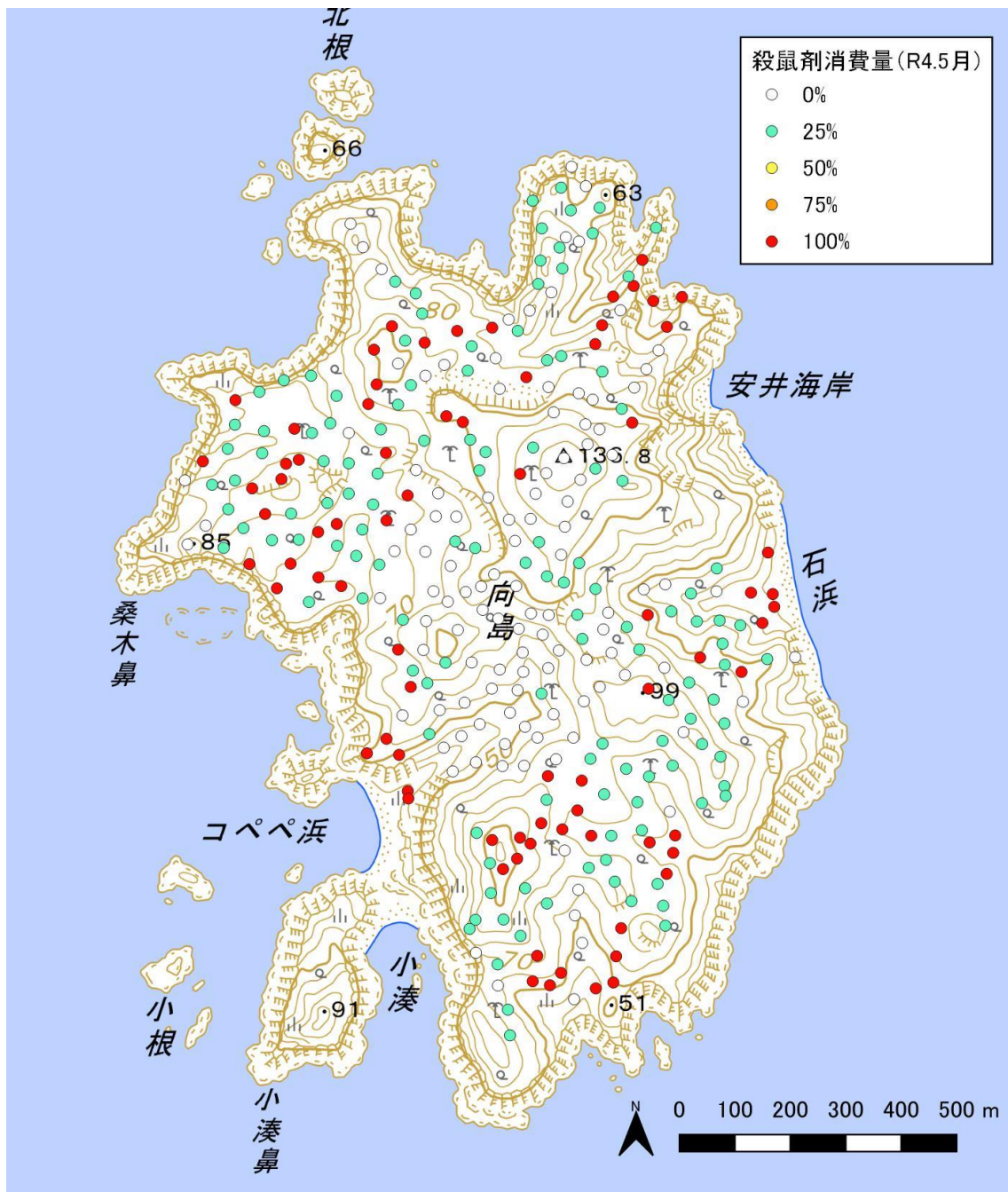


図5 2022年5月のBS殺鼠剤消費率

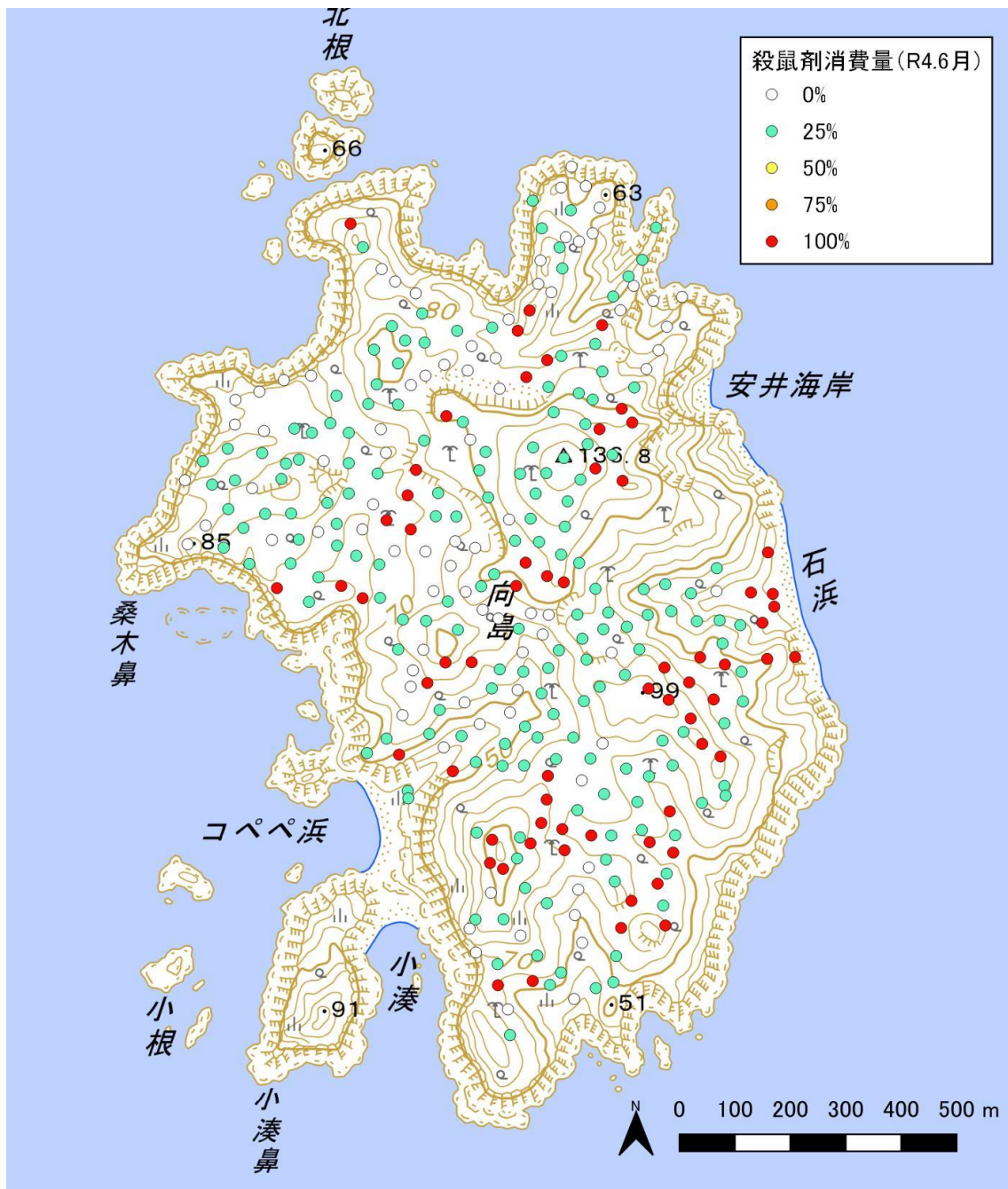


図6 2022年6月のBS殺鼠剤消費率

○センサーカメラネズミ撮影数

- ✓ 2022年4月以降、撮影率がやや増加し、殺鼠剤の補充が終了した2022年6月以降、撮影率はさらに増加し撮影率50枚程度で推移（図7）
- ✓ 2022年4月以降、撮影率が高い地点は、MSC09、18、20（図8）

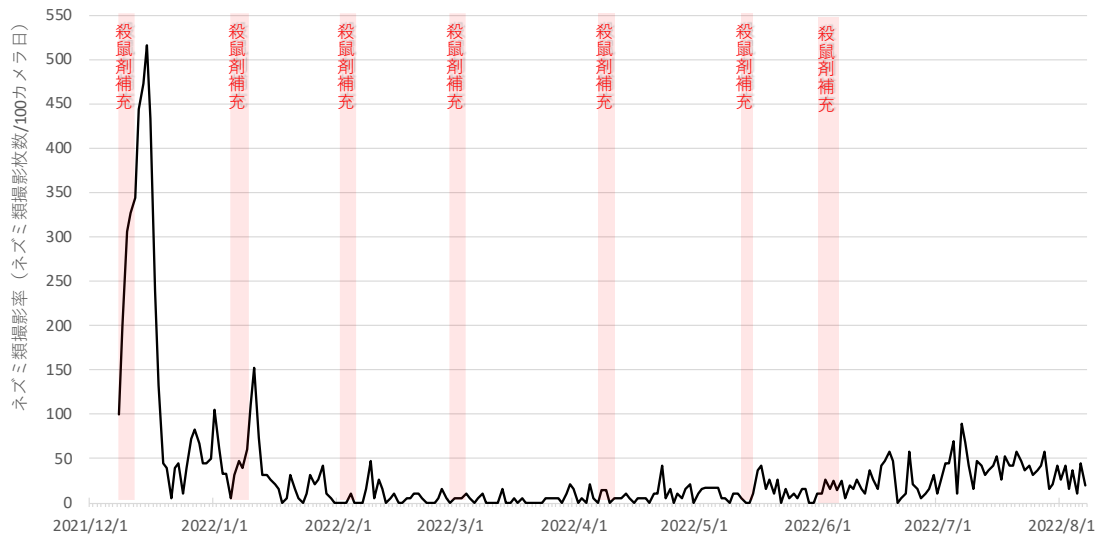


図7 センサーカメラにおけるネズミ類撮影率の推移

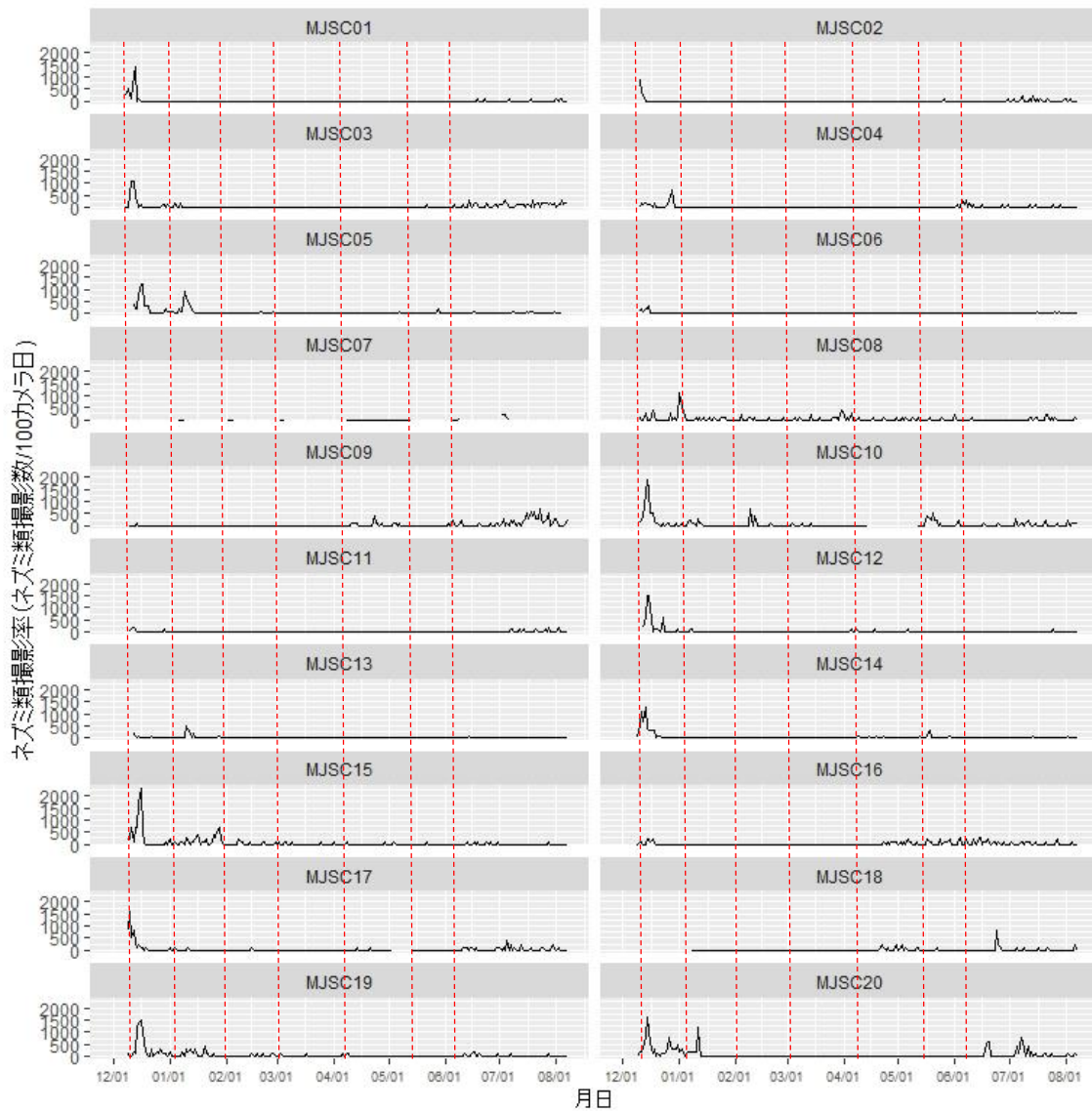


図8 各センサーカメラにおけるネズミ類撮影率の推移
 (※赤点線は殺鼠剤補充時期を表す)

2. その他の事業及び今後の事業予定

●向島ドブネズミ対策

- ・ 8月下旬及び10月にBS点検及び殺鼠剤補充
- ・ 7、9、11月はセンサーカメラ点検のみ
- ・ 12月より点検再開予定。